

JAうおづ 農協だより

Good!

うおづ



JAグループ
耕そう、大地と地域のみらい。

11

2025.November
Vol.703



●NEWS & TOPICS | P 2

新川大根出荷組合 圃場巡回

P 4 | 食農教育

P 6 | 農作業メモ

P 8 | 魚津の農業 10年後の担い手は？

魚津市農業者協議会
学校給食に無償提供

NEWS & TOPICS

JAうおづに関するニュースリリースやトピックスをお届けします。

NEWS.01

9/30

新川大根出荷組合 圃場巡回



新川だいこん生産者の皆さん



圃場での生育確認



作柄は良好

NEWS.02

10/14

赤く色づきました 街路樹のアルプス乙女収穫



赤く色づいています

10月14日、魚津市本江の県道に植栽されている街路樹のアルプス乙女の収穫が行われました。りんごは直径4cm程度で真っ赤に色づきました。本江東交差点から警察署前の交差点まで約100本植えられており、収穫したりんごは市内の小学校に届けられました。



新川だいこん目ぞろえ会

10月18日、新川大根出荷組合が秋冬大根の目ぞろえ会を行いました。この日は生産者9名、県新川農林振興センターや全農、市場関係者、種苗業者、JAなど関係機関から8名が参加し、市場動向や販売状況について市場関係者から説明がありました。生育は順調で、県内外から新川だいこんが欲しいとの問い合わせが多くあり、生産者は納得のいくものを出せるように規格や等級について共有しました。



NEWS.04

10/9

大きく育ちました 魚津市秋冬 はくさい出荷協議会圃場巡回



生育は順調です

10月9日、魚津市秋冬はくさい出荷協議会が圃場巡回を行い、生産者や市場担当者、県新川農林振興センター、JAの職員が参加しました。会員5名の圃場をそれぞれ見て回り、秋冬はくさいの生育を確認しました。今年は夏場の高温により害虫の発生が心配されましたが、適切な防除により大きな被害はありませんでした。

秋冬はくさいは市内6農家が約1.5haで生産してお
り、10月20日頃から11月下旬までの出荷を見込んでいます。



NEWS.06

10/22

リサイクルで環境配慮 廃プラスチック回収



10月22日、JAうおづ営農・経済センターで農業用廃プラスチックの回収が行われました。環境に配慮した社会的な取り組みとして、農業用廃プラスチックの適正な処理を行うため、毎年実施しています。個人や団体から育苗箱や塩化ビニールなど2,290kg、農薬317kgの持ち込みがありました。適正処理できれいな環境を守りましょう。



NEWS.03

10/8

第12回「秋の稔りJAうおづ 大収穫祭」ゴルフ大会



みんなが注目

10月8日、JAうおづ主催の第12回「秋の稔りJAうおづ大収穫祭」ゴルフ大会が、魚津国際カントリークラブで開催されました。小雨が降る天候でしたが、組合員やJA役員95名が参加し、日頃の練習の成果を発揮して和気あいあいとした中にも熱戦が繰り広げられました。プレー終了後の表彰式では、成績上位者に賞品として魚津産コシヒカリの新米など旬の農産物が贈されました。



楽しい大会です



NEWS.05

10/18,19

まるまる ○○魚津に出店しました



いらっしゃいませ！

10月18・19日、第21回魚津産業フェア「まるまる○○魚津」がありドームで開催されました。魚津産業フェア「○○魚津」は、魚津産の商品やサービスを発信し、地元産業を発展させることを目的に行われている展示会で、JAうおづは出店者として参加しました。魚津産の米、新川だいこん、白ネギ、加積りんごなど旬の農産物を販売し、PRを行いました。会場では飲食ブースや物販、ステージイベントが行われ、魚津市内外から訪れた多くの来場者でにぎわいました。





食農教育



完熟りんごおいしいよ！ 加積りんごの収穫体験

魚津市では、ふるさとに誇りと愛着を持ち、心豊かに生きる子どもの育成を目指し、市内の小学3年生を対象に地場産業体験学習推進事業を実施しています。10月7日に道下小学校41名、8日に経田小学校14名、9日に清流小学校71名の児童が、加積地区のりんご農家で収穫体験を行いました。



校71名の児童が、加積地区のりんご農家で収穫体験を行いました。児童たちは農家の方から熟したりんごの見分け方を教わり、じっくり選んで収穫していました。



加積公民館 りんご収穫親子体験

10月11日、今年度7回目の加積りんご体験教室が魚津市六郎丸の味良寿園で開催され、魚津市内の親子12名が参加しました。参加者らは、園主の伊東幹治さんからのご指導のもと、各自イラストを描いたシールを貼りつけていたりんごを1個ずつ丁寧に摘み取っていきました。18日にはりんごを使ったお菓子作りが公民館で開かれ、料理を通して加積りんごのおいしさを堪能されました。



加積りんごを使った
料理体験の様子



10月10日、JAうおづ職員の指導で、川原保育園の園児15名がバケツ稻の刈り取りを行いました。春から播種、育苗、移植をして育てた稻は大きく育っており、なかなか刈り取りができませんでした。また、16日には茶碗や牛乳パックを使って、稻から粉を取る脱穀を行いました。園児たちは苦労しながらも真剣に取り組んでいました。



おいしくいただきます！ 魚津市農業者協議会 学校給食に無償提供



魚津市農業者協議会は10月3日、新米の「コシヒカリ」240kgとさつまいもの「紅はるか」70kgを学校給食用に無償提供しました。これは、市内の子どもたちの健やかな成長を願い、地元食材への理解を深めてもらうために実施するものです。新米は会長の北田直喜さん、さつまいもは会員の湯澤陸さんが生産しました。

星の杜小学校で贈呈式があり、北田さんと湯澤さんが、児童代表2名に贈呈しました。児童たちは「新鮮でおいしい地元の農産物を食べることができてうれしい」と感謝を伝え、北田さんと湯澤さんは「地元の食材をたくさん食べて、大きく育ってほしい」と子どもたちの成長を願いました。

提供された新米はJAうおづが精米し、10月17日の1日分の食材として給食で提供されました。



児童代表に農産物を手渡す北田直喜魚津市農業者協議会長と会員の湯澤陸さん

天神コミュニティセンター さつまいも収穫体験会

10月11日、天神コミュニティセンターは隣接する畑でさつまいもの収穫体験会を開催しました。市内の小学生とその保護者47名が参加しました。

参加者は5月に定植した「紅はるか」「鳴門金時」の畠の前に立つと、地域の方に教わりながら土を掘り、さつまいもを収穫していました。収穫したさつまいもは各自持ち帰り、焼きいもなどにしていただきました。



大きなおいもがとれました

高校生がネギの収穫作業を体験

10月19日、魚津地域担い手育成総合支援協議会では、市内農業者の高齢化や担い手不足の解消に向け、市内の高校に通学する生徒を対象とした魚津de就農体験白ネギ農作業体験をゆかり営農組合で行いました。魚津高校、新川みどり野高校、新川高校から14名の参加があり、生徒たちは圃場での収穫作業を体験した後、農家の話を聞きました。この取り組みは一昨年は稻刈り、昨年は球根出荷作業で行っています。



ネギの収穫作業

農作業メモ

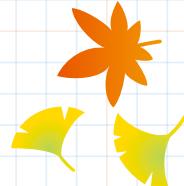
令和7年産米実績

10月22日現在
(単位30kg)

支店名	種類	1等	2等	3等	小計
西部	うるち	39,429	4,609	715	44,753
	もち	122	13	67	202
	小計	39,551	4,622	782	44,955
	等級比率	88.0%	10.3%	1.7%	100.0%
東部	うるち	43,504	7,077	288	50,869
	もち	398	35	0	433
	小計	43,902	7,112	288	51,302
	等級比率	85.6%	13.9%	0.5%	100.0%
北部	うるち	7,340	1,197	117	8,654
	もち	68	0	0	68
	小計	7,408	1,197	117	8,722
	等級比率	84.9%	13.7%	1.4%	100.0%
合計	うるち	90,273	12,883	1,120	104,276
	もち	588	48	67	703
	小計	90,861	12,931	1,187	104,979
	等級比率	86.6%	12.3%	1.1%	100.0%

品種別
等級比率

等級	1等	2等	3等
てんたかく	45.4%	51.3%	3.3%
コシヒカリ	86.4%	12.7%	0.9%
てんこもり	86.6%	10.8%	2.6%
ゆうだい21	92.7%	7.3%	0.0%
富富富	92.4%	6.3%	1.3%



令和8年度水稻肥料 自引き対応について

生産者支援を目的に、予約注文における水稻肥料の自引き対応を、下記期間にて執り行わせていただきます（年内予約注文分）。

◇年内自引き期間

令和7年11月17日(月)～12月13日(土)

平日 8:30～16:30

土曜日 8:30～12:00

祝日、日曜日は対応しない



※予約注文については、返品はできかねますのでご了承ください。

※アグリショップで購入された肥料および注文書未提出、期間外での自引きについては、
値引き対象外とさせていただきます。

「作況指標」からより農家の実感に近づく「作況単収指標」へ

農林水産省は10月10日、9月25日時点での令和7年産の主食用米の収穫量を公表しました。全国の収穫量は715.3万tで前年に比べ63.4



万tの増加が見込まれます。また、今回から新たに導入された10a当たりの収量の指標「作況単収指標」は全国で102と見込みました。富山県では予想収穫量は17万2,500tで前年から1万1,800t増えました。作況単収指標は99となりました。

昨年まで使用していた作況指標は過去30年間の平均値である「平年収量」を基準としていたため、近年の気候変動や生産状況の急激な変化を反映できず、生産現場の実感と合わないという指摘がありました。代わりに直近5年間の収量をベースにし、豊凶2年を除いた3年間の平均値と比べることとしたため、より実態を反映した形となります。

さらに、収穫量の集計方法も変更され、これまでの1.70mmふるい幅による集計（全国統一）に加え、生産者のふるい目幅（都道府県別）を基準とした「収穫量（主食用（生産者ふるい上米））」を新設、従来の1.70mm幅によるものは「収穫量（主食用（生産者ふるい下米含む））」と改称されます。また、「くず米重」は「ふるい下米重」に変更されます。このふるい目幅は全国一律ではなく、東北、北陸といった米の主産県は1.90mmと大きく、大阪以西は1.80mmや1.85mmと細かい県が多くなっています。

○作況指標の算定に用いるふるい目幅（令和6～8年産用）

都道府県	ふるい目幅	都道府県	ふるい目幅	都道府県	ふるい目幅	都道府県	ふるい目幅
北海道	1.90mm	東京	1.80mm	滋賀	1.90mm	香川	1.80mm
青森	1.90mm	神奈川	1.80mm	京都	1.85mm	愛媛	1.80mm
岩手	1.90mm	新潟	1.85mm	大阪	1.80mm	高知	1.80mm
宮城	1.90mm	富山	1.90mm	兵庫	1.85mm	福岡	1.85mm
秋田	1.90mm	石川	1.90mm	奈良	1.80mm	佐賀	1.85mm
山形	1.90mm	福井	1.90mm	和歌山	1.80mm	長崎	1.80mm
福島	1.85mm	山梨	1.85mm	鳥取	1.85mm	熊本	1.85mm
茨城	1.85mm	長野	1.85mm	島根	1.90mm	大分	1.85mm
栃木	1.85mm	岐阜	1.80mm	岡山	1.85mm	宮崎	1.80mm
群馬	1.80mm	静岡	1.85mm	広島	1.85mm	鹿児島	1.80mm
埼玉	1.80mm	愛知	1.85mm	山口	1.85mm	沖縄	1.80mm
千葉	1.80mm	三重	1.85mm	徳島	1.80mm		



J Aうおづサンポートうおづ東SS オイル交換半額キャンペーンについて

実施期間 10月1日(水)～11月29日(土)

オイル交換
推奨時期 走行距離3,000～5,000kmごと、または6ヶ月(半年)に1回が交換の目安です



魚津の農業 10年後の担い手は？

農家の高齢化が進む中、富山県では10年後に農地の3割以上で担い手が決まつていなかったことがわかりました。農林水産省では、令和5年の改正農業経営基盤強化促進法により、将来の農地の担い手や利用方法などをまとめた「地域計画」の策定を全国の市町村に義務づけており、7年4月末時点の状況を取りまとめ、公表しました。全国的には東京都をはじめ関東、中国、四国の17都府県で5割を超えて担い手が決まつていません。



地域計画の策定状況（全国）



このような中、富山県では、32.4%で10年後の担い手が決まっておらず、北陸3県（石川県26.9%、福井県19.7%）で最も高くなりました。

都道府県	市町村	農業地域類型	地域計画に関する農用地等の状況			農業を担う者合計（延べ）	担い手の平均面積（ha）	うち組織経営体の数
			区域内の農用地等面積（ha）	農業を担う者の10年後の経営面積（ha）	農業者が位置付けられなかつた面積の割合（%）			
全国			4,222,000	2,883,000	31.7%			
富山県			64,024	43,294	32.4%	5,851	7.4	
	魚津市合計	中間農業地域	1,995.9	1,283.6	35.7%	166	7.7	31
	下中島地区	平地農業地域	172.5	161.7	6.3%	12	13.5	5
	上中島地区	平地農業地域	281.5	184.1	34.6%	37	5.0	3
	松倉地区	山間農業地域	166.4	92.0	44.7%	15	6.1	2
	上野方地区	平地農業地域	230.0	170.0	26.1%	16	10.6	5
	下野方地区	都市的地域	107.5	71.6	33.4%	17	4.2	2
	片貝地区	中間農業地域	211.9	88.9	58.0%	7	12.7	1
	加積地区	都市的地域	176.9	126.6	28.4%	17	7.4	1
	天神地区	平地農業地域	194.3	115.8	40.4%	8	14.5	5
	西布施地区	中間農業地域	277.2	189.9	31.5%	16	11.9	5
	道下地区	都市的地域	81.5	34.0	58.3%	5	6.8	1
	経田地区	都市的地域	96.2	49.0	49.1%	16	3.1	1

(農林水産省、魚津市資料)

県内の市町村でみると、上市町、立山町、富山市で高くなっています。魚津市は35.7%と県内では5番目に高く、富山県平均の32.4%よりやや高くなっています。魚津市の旧町村別でみると道下、片貝地区で約6割が決まっておらず、経田、松倉、天神地区と続きます。これらの地区は中山間地域では担い手の不足、都市的地域では農地の集積が難しいと推測されます。担い手が一番受け継ぐのは下中島地区となりました。

組織経営体が多い地区では、1経営体当たりの耕地面積が大きく、下中島、上野方、天神、西布施地区では各5経営体あり、耕地面積も10ha以上となっています。

魚津市の組織経営体数と経営面積は左表のとおりです。魚津市では農事組合法人が多く、経営耕地面積も大きくなっています。

魚津市の組織経営体の経営面積

	経営体数	経営面積計 (ha)	平均経営面積 (ha)
集落営農	9	94.6	10.5
農事組合法人	13	374.1	28.8
株式会社	8	50.9	6.4
有限会社	1	x	x
計	31	519.6	16.8

(魚津市資料)

この地域計画は、農業者・農業委員会・農地バンク・JA・土地改良区等の関係者による話し合いを踏まえ、令和7年3月末までに策定したものです。地域の農業の将来ビジョンを明確化するとともに、農業者の減少下における10年後の農地利用の明確化を通じて、将来にわたる適正な農地利用の確保、農地の集約化の推進による生産性向上を図ることを目的としています。

魚津市の地域計画



この調査結果では、魚津市の農地1,996haのうち712haで10年後の担い手が決まっていない状況です。県内の農業経営体は、22,906（2010年）から12,356（2020年）と10年で46%減少しています。また、農業者の平均年齢は71.3歳（2020年）で、全国平均67.8歳に比べ早く進行しています。さらに65歳以上の基幹的農業従事者の割合は85%となっており、全国平均70%を大きく上回っています。データからも農業をめぐる厳しい状況がみえます。高齢化などで農業をやめる人が増えている状況を改善するためにも、農地の集約化や農業の魅力の発信を通じて担い手の確保に繋げていきたいものです。

JJA全中では農家の事業承継支援への取り組みについて資料を作成しています。農業における事業承継は、土地や農機といった目に見える資産を受け継ぐことだけではなく、農業経営に関わる有形無形の資産を経営者が元気なうちに承継することで、事業を円滑に繋いでいくことができます。まずは経営者と承継者が話し合うきっかけをつくってみませんか。



事業承継ブック
親子版

事業承継ブック
集落営農版

また、行政による就農支援についていろいろな取り組みが行われていますので、参考にしてください。

●県新川農林振興センター

（新規就農・経営継承時の活用事業の紹介）
あぐりめ～る新川第102号 8・9ページ



●『とやま農業経営継承ハンドブック』を掲載しています



●経営継承シート（令和7年3月版）

(PDF : 276KB)



●とやま型農業経営モデルを推進しています！



●「とやま就農ナビ」で県内就農関連情報を発信しています！



●とやま農業未来カレッジの案内



●とやま農林漁業就業支援相談会の案内



●見てみられ！イキな富山の農業者 『富山県内農業者の活動事例集』 北陸農政局富山県拠点





余っている食品はありませんか？

JJAうおづ女性部

フードドライブ実施中!!

ご寄付いただきたい食品

- ・常温保存ができる、未開封のもの
- ・原則賞味期限が3ヶ月以上のもの
- (例) インスタント食品、缶詰、レトルト食品、乾麺、乾物 等

期 間

令和7年11月4日(火)～28日(金)

ご寄付いただきたい食品

JAうおづ本店・東部支店・北部支店
JAうおづ女性部事務局
JAうおづ企画課
TEL: 24-9923

受付場所

JAうおづ本店・東部支店・北部支店
JAうおづ企画課
JAうおづ女性部事務局
JAうおづ企画課
TEL: 24-9923

お問い合わせ

JAうおづ企画課
JAうおづ女性部事務局
JAうおづ企画課
TEL: 24-9923

フードドライブとは？

家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている福祉施設・団体や生活にお困りの方に寄付する活動です。

ちょっと待って! 詐欺の可能性があります



フィッシング詐欺やキャッシュカード詐欺、還付金詐欺など、特殊詐欺は年々多様化しています。

警察や役所などから、不安を煽る電話やメールが来ていませんか？

すぐに行く行動に移すのではなく、まず詐欺を疑いましょう。

キャッシュカード詐欺



あなたの口座が
不正利用されています。
カードの確認が必要です！

フィッシング詐欺



名前:〇〇〇〇
暗証番号:XXXXXX

HP情報
入力

その他の手口



あなたの口座が犯罪に
利用され、あなたに対し
被害届が出ています。
逮捕されないために、
指定する口座に
振り込みをしてください。

保険料の還付金が
あります。手続きの
ため、指定する
口座に振り込みを
してください。

✓ 特殊詐欺チェックリスト

- 暗証番号を教えてください お金が戻ってきます
- カードの交換が必要です カード・口座が悪用されています
- 警察がご自宅に来ます
- このままだと逮捕される可能性があります
- このやり取りを口外すると罪に問われます
- 期日までに対応を行わないと取引が制限されます
- 指示に従ってATMの操作をしてください

1つでも当てはまつたら詐欺です！

すぐに電話を切って家族や身近な人に相談しましょう。



⚠ 詐欺にだまされないためには

- 警察・公的機関を名乗る者から突然電話が来ても、一度電話を切り、申し出内容が正しいか確認するため電話をかけ直しましょう。その際、電話番号は自分で調べ直しましょう。
- 少しでも様子がおかしいと感じたら、家族や友人など身近な人に相談しましょう。事前に家族間で話し合っておくのも効果的です。
- 詐欺の手段は電話が8割近くを占めています。常に留守番電話機能を設定しておき、通話の録音や防犯機能が付いた迷惑電話防止機器を使いましょう。
- 警察・検察は個人のスマートフォンに突然ビデオ電話をすることはなく、国際電話で連絡することもありません。不審な点がないか、落ち着いて確認しましょう。

// JAバンクは被害拡大防止に向けて、店舗での「声掛けの徹底」に取り組んでいます。//

ATM付近で携帯電話を利用している方や窓口で多額の現金を引き出そうとしている方には、現金のご利用目的などをお伺いすることがございます。
何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願ひ申し上げます。



四里四方 身土不二

栽培120年の歴史 加積りんご組合

魚津市は県内でも最大のりんごの栽培面積があります。りんごは青森や長野といった寒冷な地方が主産県ですが、魚津のりんごは南限といわれるほど温暖な地域で栽培されているため、東北地方と比べ収穫時期が遅く、1ヶ月ほど栽培期間が長い特徴があります。このおかげで味が濃く、甘みが凝縮されたジューシーなりんごが生産されます。

魚津市でりんごの栽培が始まったのは明治38年（1905年）旧加積村吉島の富居太次郎さんがりんご栽培をしたのが始まりといわれています。片貝川の水害や干ばつで稲作に不向きと考え、庭にたくさん実った柿を見て「果物の方がこの土地に合うのではないか」とりんごを植えたのが県内での嚆矢といわれています。今年で120年を迎え、今ではブランド果樹としての地位を確立していますが、その歴史は順風満帆ではありませんでした。

栽培してから戦前までは病害虫が発生し、戦中は強制伐採がありました。昭和26年に加積りんご研究会を結成し、技術向上と若手生産者の勉強会を実施しました。しかし、昭和35年は雪害による折損、翌36年は大型台風、39年も雪害、40年は台風と災害は続きました。りんご園地の多くは元は河川敷であったため耕土が浅く、強風によりりんごの木は倒れました。このような産地存亡の危機にも生産者一丸となって



吉島会館前の発祥地石碑



完熟で収穫される加積りんご

乗り越えてきました。平成19年には加積りんご組合員35人全員がエコファーマーに認定され、翌20年には特許庁から地域ブランドに商標登録されています。

りんごの栽培は、雪が降る1月の剪定から始まり、防除など収穫まで1年を通して作業が続きます。ふじでは無袋栽培で完熟のものを販売するため、販売開始日を設定するなど品質管理を徹底しています。年間生産量も限られているため、ほとんどが農家での庭先販売となっています。

加積りんご組合では、担い手不足や温暖化によりりんご栽培の南限が上がってきているなど直面している問題は多いものの、青森県などの先進地で栽培状況や技術の意見交換を積極的に行い、りんごの品質と生産量の向上を目指したいとしています。



川西清則組合長

加積りんごジュース「ふじだけ」



「ふじだけ」は、加積りんご組合が平成2年から製造を始め、今では30年以上の歴史がある商品です。無袋栽培の加積りんごの主力品種「ふじ」を惜しげもなく使い、完全無添加で素材の甘みが最大限に引き出されています。加積地区のりんご農家の各直売所やアグリショップ等で販売されています。



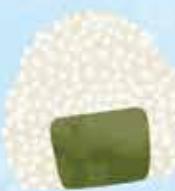
加積りんご組合の皆さん

年金受給者の皆様へ 感謝の気持ちをこめて

年金定期貯金キャンペーン

今だけ！

お米2kg
プレゼント！



キャンペーン期間

2025年10月15日(水)～12月30日(火)

■キャンペーン内容

対象者 次の①②の両方に該当する方

①当JAで公的年金のお受け取りをされている方

(他金融機関から指定変更される方も対象です)

②ニューマネー（現金、他金融機関からの振込）で300万円の年金定期貯金を
契約される方

対象商品 年金定期貯金（1年もの）

適用年利 0.375%（店頭金利 + 0.1%）

預入方式 原則、通帳式（総合口座含む）定期貯金になります。

※自動継続後の定期貯金利は、その時点の店頭金利になります。



《詳しくは支店窓口にお気軽にお問い合わせください。》

 JAうおづ

東部支店【西部支店】

〒937-0041
魚津市吉島1344-1
TEL: (0765) 22-0695

北部支店【中央支店】

〒937-0066
魚津市北鬼江2-14-5
TEL: (0765) 22-0387

おたより コーナー

Letter Corner



● 今月のテーマ

— お風呂 —

年間を通じて、温泉に行きますが、寒い中、体が温まる冬の温泉が好きです。特に、スキーや汗をかき、滑り終えた後に入る温泉が自分への贅沢な時間となっています。

(T・Sさんより)

新潟や長野にはスキー場の近くに温泉がありますから、スキーの後の疲れた体を癒すのに温泉は最高ですね。

(T・Sさんより)

自家のお風呂では必ず入浴剤を入れて楽しんでいます。銭湯も良いですが、他のお客様もいるので落ちつかない事がありますが、熱くて呼吸が苦しいですね。

(北野広郷さんより)

入浴剤を入れると香りもいいし、体も温まりますね。保湿効果もあるんですね!!

でもはっきりと覚えていて、また行きたいりますね!!

(森佐和子さんより)

私の子供の頃は家にお風呂がなくて、姉を自転車の後ろに乗せ町の銭湯まで来たものです。小4の時に家が新しくなり風呂も出来たけどシャワーがなく、お嫁に来た家にシャワーがあつたので、洗髪する時もうれしかったです。

(雪だるまさんより)

昔の家にはお風呂がなかったですね。銭湯で友達と会って長湯したものです。お姉さんを自転車に乗せて行ったんですね。

(松岡肇さんより)

お風呂（入浴）に入ることは人間にとって、とても大切なことです。血液の流れを良くし、健康な生活を送るためにもちろん、疲れを癒し、体調の回復にも欠かせません。年をとっても体が動かなくなつて、お風呂に入れなくなつたら訪問入浴という制度があります。是非、知つておいてください。

● 今月のフリートーク

（UNK48さんより）自分で入浴できなくなつた時に入浴の補助をする人は大変でしょうが、入浴する人は嬉しいでしょう。

(UNK48さんより)

以前山の中の温泉宿で、露天風呂から見た満天の星空が最高にキレイだったことを

小宮神社の獅子舞の演目は16通りもあるみたいで、獅子舞をで検索可

（久保田友治さんより）

自分もいつかそんな星空を見てみたいですね。立山に行くと、きれいな星空が見られる場所があるそうで、いつか行ってみたいと思っています。

(森佐和子さんより)

小学校6年生まで入っていた家の五右衛門風呂。低学年頃は、足を使って丸い板を湯船に沈めることができなくて難儀しました。風呂の鉄に肌が触れてとても熱い思いをしたのを覚えています。

（松岡肇さんより）五右衛門風呂、いつか入ります。毎年9月23日は町内のみであります！富山に入れる場所があればいいのですが。

人 事 異 動

(令和7年11月1日付)

新	氏名	旧
農林水産省農業企画課	森岡沙紀	総務部総務課付
臨時傭員 総務部総務課付 東部支店涉外担当(金融共済)	中島千恵	新採用
臨時傭員 総務部総務課付 営農経済部農業企画課	中川縁	新採用

年金はJAに おまかせください!!

お受取りは
JAうおづで



ご予約

お受取り

ご紹介

年金の請求・変更手続きはJAうおづがお手伝いいたします。
ご来店をお待ちしております。

年金友の会

各種イベント・旅行をご案内いたします。
パークゴルフ大会・一泊旅行・日帰り総会旅行などなど

年金親睦大会

年に一度、新川文化ホールでのまね芸人の演芸やお楽しみ抽選会を実施しています。
無料でご参加できます。

年金受給口座ご指定の方に

ギフトカード1,000円分プレゼント

年金会員お一人様

300万円

まで利用できます。

店頭表示金利プラス
年0.1%

JAからのお知らせ

理事会だより

令和7年10月30日 出席理事13名 出席監事3名

報告事項

- 第1. 9月末事業実績について
- 第2. 組合員の加入及び脱退について
- 第3. コンプライアンス委員会報告について
- 第4. 令和7年産米実績について
- 第5. JAうおづ農業祭並びに第61回魚津市農林産物品評会について
- 第6. 令和7年度第3四半期余裕金の運用状況及び第4四半期余裕金の運用計画について
- 第7. 債権管理委員会協議結果について
- 第8. みのり監査法人期中監査の実施について
- 第9. その他
 - ①労働組合の要求書について
 - ②その他

以上、報告されました。

協議事項

第1号議案 役員賠償責任保険加入の件

第2号議案 その他

以上、承認されました。

なお、理事会議事録は本店・各支店に備え置いてあります。

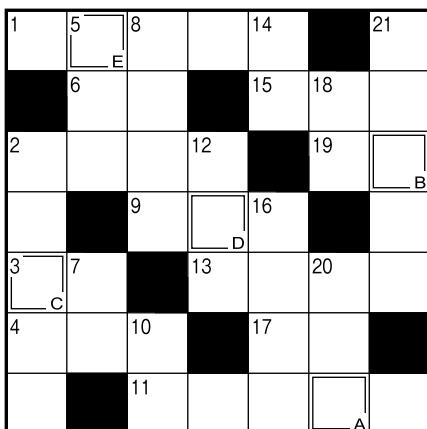
ちょっと一息、頭の体操！ クロスワードパズル

クロスワードを
解いて賞品GET!!

全部の文字を埋め、A～Eの二重ワクの文字を並べてできた言葉が答えです。



応募者2名様に抽選で、
うおづ産米キューブ米
新米をプレゼント！



10月号の答え『タマイレ』

当選者 関口 智也さん（天神野新）
森 佐和子さん（六郎丸）

★おめでとうございます！★

応募総数…11通 正解者数は11通でした!!

行事予定

11/8(土)	JAうおづ農業祭・第61回魚津市農林産物品評会 【営農・経済センター】9:30~15:00
11/9(日)	JAうおづ農業祭・第61回魚津市農林産物品評会 【営農・経済センター】9:30~14:00
11/14(金)	JAうおづ組合長杯カローリング大会【ありそドーム】 9:00
11/20(木)	第5回JAうおづ女性大学【営農・経済センター】 9:30
11/27(木)	理事会【営農・経済センター】9:30
11/29(土)	第71回JA富山県女性大会【県JA会館】10:00
12/5(金)	アグリチャレンジ2025 【富山産業展示館（テクノホール）】9:30~16:00
12/6(土)	アグリチャレンジ2025 【富山産業展示館（テクノホール）】9:30~15:00
12/10(水)	第3回無料法務相談会【営農・経済センター】 14:00~16:00



Crossword puzzle

ヨコのカギ

- ①育つこと。七五三は子どもの——を祝う行事です
- ②果敢に若武者が戦う
- ③江戸時代のタクシーです
- ④秋の山を彩ります
- ⑤「豚」の音読み。——カツ
- ⑥金属の輪を長くつないで作ります
- ⑦旅先の体験を書き綴ったもの
- ⑧平安貴族の乗り物。モーと鳴く動物が引きます
- ⑨よく晴れた日の、夕日の色といえば
- ⑩佐渡島にはこの鳥の保護センターがあります
- ⑪ギターに張ります

タテのカギ

- ②川辺や海岸で見られる冬鳥。東京都民の鳥です
- ⑤熱海と並んで有名な、伊豆半島東部の温泉地
- ⑦分別して出します
- ⑧雄弁は銀、——は金
- ⑩陶器よりも高い温度で焼きます
- ⑫耳の長い動物
- ⑭天高く——肥ゆる秋
- ⑯暦の上ではこの日から冬
- ⑮よく晴れた日の、夕日の色といえば
- ⑯櫛（くし）の材料によりとされる木
- ⑰佐渡島にはこの鳥の保護センターがあります
- ⑱『源氏物語』の作者は紫——です
- ⑳SLとも呼ばれる蒸気——

クロスワードパズル・おたより募集!!

12月号のテーマ「お菓子」

外も急に肌寒くなり、上着が必要な季節になってきましたね。11月11日は「ポッキー＆プリッツの日」ということで、みんなが大好きな“お菓子”をテーマにしました。皆さんの思い出やエピソードをお待ちしています。

応募方法

郵便はがきに、①クロスワードパズルの答え、②おたよりコーナー「テーマ」または「フリー（ご意見・ご感想など）」、③郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて送ってください。

※おたよりコーナーへの投稿がなくてもクイズの応募は受け付けます。

※おたよりコーナーで紹介させていただく場合、フルネームでの掲載となりますので、ペンネーム希望の方はペンネーム等の記入もお忘れなくご記入ください。

※投稿すべてを紹介できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

(11月25日消印有効)

937-0066
魚津市北鬼江360
JAうおづ編集部

- ①クロスワードパズルの答え
- ②おたよりコーナー「テーマ」または「フリー」
- ③郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号

